

令和 7 年度 指定管理者モニタリング結果

施 設 名	千歳市温水プール
指 定 管 理 者	カンセイ・ビーバー共同企業体
指 定 期 間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで
評 価 担 当	観光スポーツ部スポーツ振興課

1 実施事業及び内容等	(1)開設期間、開館時間、休館日 ☆下記「※」は指定管理者からの提案による運用 ① 開設期間：通 年 ② 開館時間：午前 10 時から午後 9 時まで ③ 休 館 日：毎週月曜日(祝日と重なるときは翌日) ※市内小中学校夏休み期間の月曜日は開館 (7 月 22 日、29 日、8 月 5 日、13 日) : 年末年始【12 月 29 日から 1 月 3 日まで】 : 整備点検休館日【2 月 1 日から 2 月 14 日まで】 (2)事業の実施状況 8 ページから 9 ページの「5. 自主事業の達成状況」及び「6. 市民サービスの向上を図るための取組み」のとおり。 (3)利用料金の徴収状況 3 ページの「3. 事業収支 (決算状況)」のとおり。
2 年間利用者	

数

(単位：人)

利 用 区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	増 減
一 般 利 用	未就学児	5, 284	4, 367	917
	小中学生	23, 747	24, 919	△1, 172
	高校生	379	366	13
	一般	22, 065	22, 331	△266
	65 歳以上	8, 891	7, 440	1, 451
	障がい者	4, 027	3, 844	183
	大学・ 専門学校	92	189	△97
	小 計	64, 485	63, 456	1, 029
講 習 会 (教室)	未就学児 ～中学生	49, 513	41, 630	7, 883
	一般	8, 829	7, 775	1, 054
	小 計	58, 342	49, 405	8, 937
その他（全館貸館、会議 室、多目的ホール）		5, 080	4, 471	609
合 計		127, 907	117, 332	10, 575

○ 指定管理者 4 年目の令和 7 年度利用者数は、前年度と比較して全体で 10, 575 人（約 9. 0%）増加した。

主な要因として、市内にあったスイミングクラブの閉鎖に伴い、当該クラブの教室利用者が、温水プールを利用したことで、令和 7 年度の利用者数は増加した。

3 事業収支

(決算状況)	<収入>			(単位：円)
	項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
	指定管理料	86,316,980	86,316,980	0
	利用者収入	17,509,670	17,176,780	332,890
	専用利用料	247,815	216,920	30,895
	自主事業収入	74,595,961	62,239,966	12,355,995
	その他収入	1,466,509	1,404,215	62,294
	合 計	180,136,935	167,354,861	12,782,074
	<支出>			(単位：円)
	項 目	令和7年度	令和6年度	増 減
	人件費	28,767,284	29,278,758	△511,474
	消耗品費	1,887,159	1,809,107	78,052
	燃料費	25,033,000	25,493,411	△460,411
	印刷製本費	513,272	569,669	△56,397
	光熱水費	32,313,635	35,315,598	△3,001,963
	修繕費	3,206,830	1,998,744	1,208,086
	賄材料費	19,696	0	19,696
	通信運搬費	365,038	336,494	28,544
	広告料	27,000	31,880	△4,880
	手数料	862,659	955,682	△93,023
	委託費	14,664,639	14,002,142	662,497
	使用料及び賃借料	412,160	569,669	△157,509
	原材料費	0	79,068	△79,068
	保険料	789,710	870,834	△81,124
	消費税等	8,593,100	7,523,065	1,070,035
	自主事業費	56,106,590	40,613,039	15,493,551
	合 計	173,561,772	159,447,160	14,114,612
	差 引 額	6,575,163	7,907,701	△1,332,538
	※決算書の勘定科目は、企業会計基準を採用			
	※消費税等の会計処理は、税抜方式を採用			
	○ 収入は、市内スイミングスクールの閉鎖に伴い、プールの一般利用者及び水泳教室の参加人数が増加したことから、前年度と比べ、12,782,074円の増となった。 支出は、自主事業費の増により、前年度と比べ、14,114,612円の増となった。 差引額は、前年度と比べ1,332,538円減の6,575,163円となった。			
4 管理運営状	(1)利用者からの評価			

況

- ① 指定管理者が実施した利用者アンケート
実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日
【回収枚数：53枚】
- ② 市が実施した利用者アンケート
1回目 令和7年8月1日～8月31日
2回目 令和8年1月6日～2月6日
【回収枚数170枚】

③ アンケート結果概要

性別

項 目	指定管理者	市
男性	46.0%	50.0%
女性	50.0%	42.9%
無回答	4.0%	7.1%

年齢

項 目	指定管理者	市
10代まで	71.0%	30.6%
20代	4.0%	5.3%
30代	5.0%	11.2%
40代	2.0%	16.5%
50代	2.0%	7.0%
60代以上	16.0%	26.5%
無回答	0.0%	2.9%

利用時間

項 目	指定管理者	市
今のままで良い	74.0%	71.8%
短い	15.0%	12.9%
長い	1.6%	—
その他	—	0.0%
無回答	9.4%	15.3%

○ 利用時間について、指定管理者の調査では「今のままで良い」が74.0%、市の調査では71.8%であった。

利用料金

項 目	指定管理者	市
高 い	15.0%	4.1%
やや高い	—	11.2%
今のままで良い	47.2%	50.0%
やや安い	—	8.2%
安 い	32.1%	13.0%
無回答	5.7%	13.5%

○ 利用料金については、指定管理者の調査では「今のままで良い」「安い」との回答が 69.3%、市の調査では「今のままで良い」「やや安い」「安い」が 71.2%の結果となった。

スタッフの対応

項 目	指定管理者	市
とても良い	—	34.1%
良 い	58.5%	39.4%
ふつう	19.0%	9.4%
やや悪い	—	2.9%
悪 い	15.0%	1.8%
無回答	7.5%	12.4%

○ スタッフについては、指定管理者の調査では「良い」が 58.5%、市の調査では「とても良い」「良い」が 73.5%となった。

教室やイベント

項 目	指定管理者	市
とても良い	—	23.5%
良 い	64.0%	17.1%
ふつう	20.2%	20.6%
やや悪い	—	0.0%
悪 い	5.4%	2.3%
わからない	—	0.0%
無回答	10.4%	36.5%

○ 教室やイベントについては、指定管理者の調査では「良い」が 64.0%、市の調査では「とても良い」「良い」が 40.6%となった。

(2) 事業報告書・現地調査に基づく評価

管理運営業務に関する次の事項等について、毎月の月例報告書及び年度終了後の事業報告書により報告を受けている。

○ 施設の運営及び管理については、協定書、仕様書に定める事項のほか、指定管理者が事業計画で掲げる各種自主事業の種類も豊富で、実施状況も良好である。

○ 施設の維持補修状況については、施設・設備の保守点検結果や日常の巡回点検を実施し、利用者への安全確保と、利用者の要望などを踏まえ利便性の向上に努めている。

○ 資格や許認可、専門的な技術が必要な業務については、専門業者に管理委託している 27 項目は、適正に報告がなされ、実施状況も良好である。

- 利用料金の割引日では、半額開放日や敬老の日、新年初泳ぎの日などを設定し、市民サービスの向上を図るための事業を実施した。
- 職員の施設管理に必要な資格の取得や研修を実施するなど、各種資格取得状況や研修状況も良好である。

(3) 職員配置、緊急時対応、意見・要望・苦情対応、個人情報管理

① 職員は次のとおり配置されている。

(令和8年3月31日現在)

施設長	1名
副施設長	1名
副施設長補佐	1名
指導員	11名 (監視兼任4名含)
受付・事務員	4名
監視員	21名
清掃員	3名 (監視兼任1名含)
機械室	4名
その他	2名

【水泳、施設及び救急に関する有資格者の配置状況】

<水泳・体育関係>

BSC水泳認定指導員・アシスタント指導員 9名

日本水泳連盟C級指導員	1名
日本体育協会スポーツリーダー	1名
日本スポーツ協会スポーツ指導員	3名
健康運動指導士	1名
健康運動実践者	1名
日本水泳連盟C級審判員	2名
日本水泳連盟公認審判員	1名

<施設関係>

防火管理者	3名
プール衛生管理者	2名
危険物取扱者乙種4類	1名

<救急救命関係>

普通救命講習等修了	36名
赤十字救命救急取得	1名

【職員の研修状況】

新入社員研修	随時
受付研修	随時
監視研修	1回 (新規採用時随時)
水泳指導研修	4回
AED操作研修	(新規採用時随時)
個人情報の保護及び取扱いに関する研修	(新規採用時随時)

- 安全で快適な利用環境の提供と効率的、効果的な管理運営を行

うため、救助訓練、普通救命講習会等を実施し、職員（受付事務を除く）全員が修了している。

また、資格取得者の配置や取得に努めるなど、有識者の配置状況は良好である。

② 社員研修

- ・新入社員研修（新規採用時随時）
- ・普通救命講習等（1回）
- ・受付研修、監視研修（随時）
- ・水泳指導研修（4回）
- ・個人情報の保護及び取り扱いに関する研修

③ 安全への取組

- ・救急救命講習、救助訓練、安全管理講習等を実施した。
- ・熱中症対策として、ロビーにスポットクーラーを設置した。
- ・繁忙期（夏休み期間、半額・無料開放日、その他利用人数が多いとき）は、監視員を増員し対応した。

④ 緊急時の対応について

- ・消防法に基づく、施設の消防計画を作成し、年2回の総合消防訓練を実施し、地震、火災、停電、トイレ呼出、不審者・侵入者対応についての対応マニュアルを作成している。
- ・AED（体外式自動除細動器）の点検を毎月実施している。
- ・緊急配信メールを「LINE」で運用している。

⑤ 意見・要望・苦情への対応等について

ロビーにアンケート箱を設置し、施設利用アンケートの実施などにより、利用者の意見や要望を把握するとともに、直接、受付や監視員、職員に対する苦情等について迅速に対応している。

⑥ 個人情報管理

個人情報の保護に関する法律及び千歳市個人情報の保護に関する法律施行条例を遵守し、適正に行っている。

(4) 施設修繕の状況

管理施設の修繕等では、1件30万円（税抜）未満については、指定管理者が行うものと定めていることから、次のとおり実施している。

（単位：円）

施設名	税抜額	件数	金額
温水プール	30万円未満	23	1,783,430
	30万円以上	3	1,423,400
合計		26	3,206,830

達成状況	(1) 指定管理者から提案のあった事業の実施状況 ① 水泳教室の開催 ジュニアスクール、育成・選手クラス、大人の水泳教室 ○ 回数 3,994 回 ○ 参加者数 57,203 人 ② 室内事業 走り方教室、ヨガイベントなど ○ 回数 444 回 ○ 参加者数 4,084 人 ③ イベント事業 初泳ぎイベント、こどもの日高校生以下無料イベントなど ○ 回数 6 回 ○ 参加者数 2,259 人 ④ 健康相談会の実施（通年）
------	---

6 市民サービスの向上を図るための取組み

(1) 市民利用の向上を図るため、利用料金の割引を次のとおり実施した。

(単位：人)

名称	期日（回）	内容（対象）	利用者人数
こどもの日 無料開放	5月5日	高校生以下	162
温水プール 夏まつり無料	7月15日	全利用者	1,464
敬老の日	9月16日	65歳以上	23
スポーツの日 無料	10月14日	全利用者	480
新年初泳ぎ 無料	1月5日	全利用者	576
半額開放日	12回	全利用者	4,669
合 計	17回		7,374

※半額開放及び無料開放の利用者数は、前年度と横ばいである。

(2) 施設（休館日）の開放を実施した。

夏休み期間（繁忙期）の7月22日、29日、8月5日、13日の休館日4日間を開館した。

(3) 市民を対象に健康運動相談や体力測定を無料で実施した。

(4) 協力支援の実施

○ 職場体験として、市内中学校2校から受け入れを行った。

千歳中学校 10月20～21日 2人

富丘中学校 10月21日 4人 合計 6人

○ 市営・学校プールの管理補助員8名に対し、着衣水泳講習を実施した。

○ 千歳第二小学校のプール授業の受け入れを行った。

(5) 大学生・専門学生への取組

千歳市内外の大学・専門学校に通学する学生の利用促進を目的として、大学生専門学生の料金を設定した。

利用者数：市内 71人

市外 21人

合計 92人

※前年度より97人の減。

7 評価 (総合コメント)	(1) 施設の管理運営について、日常的な維持管理や施設の点検、修繕などに適切に対応しており、良好な管理運営がされていることは評価できる。 (2) 自主事業の取組において、教室の時間帯の変更や、年齢制限なく誰でも参加できるよう工夫しているほか、Instagram等のSNSなどの情報発信システムも取り入れながら、取組を行っていることは評価できる。 (3) 市民へのサービス向上の取組では、こどもの日に高校生以下を対象に無料開放を行ったほか、スポーツの日などに無料開放を設定する等、利用機会の確保や市民スポーツの振興、体力の向上につながる取組を行っていることは評価できる。 また、大学生・専門学生料金を設定しているところであり、さらなる利用促進が図られることを期待する。 (4) 施設の条例や規則を基にした施設の運営及び管理を基本とするが、市民ニーズに対応した管理運営と自主事業を提案し実施していることは、評価できる。 (5) 安全への取組として、7月から9月まで、玄関ロビーにスポットクーラーを設置するなど熱中症対策を実施したことは評価できる。 以上により、今後においても利用者ニーズを引き続き把握し、自主的な提案に基づいた、更なる市民サービスの向上が図られることを期待する。
--------------------------	---